

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 加藤 哲也
幹事 久米 博明
会報委員長 鬼頭 一浩

2016 ~ 2017年度 国際ロータリー ジョン F. ジャーム 会長テーマ

Rotary serving humanity 人類に奉仕するロータリー

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2946回例会プログラム

[当年度=14回目; 当月=5週目]

2016年(平成28年)10月31日(月)

1. 例会……………〈司会:プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……………〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……………四つのテスト
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事

- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 西三河分区分インターシティ・ミーティング
(IM) PR……………

IM 実行委員長 たかむら むつひろ 高村 睦浩 様 (知立 RC)
IM 副実行委員長 くらた ひでゆき 倉田 英行 様 (知立 RC)

9. 幹事報告
10. 出席報告
※第1四半期皆出席の発表(出席委員会)
11. 委員会報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告

(11/7) ……

バンコク・スワナブーム RC 訪問例会

(11/14) ……

観劇家族例会シルク・ドゥ・ソレイユ
(親睦活動委員会)

例会13:00 ~ 葵モノリス

観劇16:00 ~ 名古屋ビッグトップ

2. クラブフォーラム……………〈米山記念奨学委員会〉

13:00 卓話「米山記念奨学事業の現状報告」

地区米山記念奨学委員会

委員 加藤 英樹 様

「私にとってのスウェーデン」

米山奨学生

サエズ・アニー・アラナ さん

(紹介者 神谷 強 会員)

14. 謝辞
15. 点鐘……………〈会長〉
16. 閉会宣言
13:30 17. 散会

出席

会員総数 95名 出席免除 26名
出席義務者+免除者の内例会出席者 83名
欠席 5名 出席率 94.00%
前々回(10/17)の修正出席率 100%

ビジター

知立 RC IM 実行委員長 高村 睦浩 様
知立 RC IM 副実行委員長 倉田 英行 様

会長報告

- 1) 10月28日(金)刈谷市国際交流協会の役員、理事会が開催され、幹事が代理出席致しました。
2) 10月29日(土)刈谷市観光協会主催の「刈谷アニメコレクション2016」に行きまして。
3) 米山奨学生、サエズ・アニー・アラナさんに奨学金をお渡し致します。



幹事報告

- 1) タイ王国チェンライ県で実施した植林プロジェクトに対して、オイスカ・タイ総局より感謝状が届き

ました。

- 2) 岡本巧会員がメキシコ・テワカン RC とバナー交換をして参りました。
- 3) 11月1日よりロータリー財団のロータリーレートは102円になります。
- 4) 地区大会のご案内を地区大会出席者の皆さんへさせて頂きました。6日(日)はお忘れないようお願い致します。名札については、キャッスルにてお渡しします。6日の地区大会ですが、新快速8時27分の刈谷駅で参ります。改札口に10分前集合をよろしくお祈いします。出口副幹事がお待ちしています。
- 5) 本日例会終了後、事務局にて理事会を開催致します。ご関係者のご出席をお願い致します。

会長あいさつ

刈谷税務署の生い立ち

加藤 哲也



沿革

明治29年11月1日 碧海郡7町9村を管轄する知立税務署が碧海郡知立町(現在の知立市)に設置された。

なお、幡豆郡を管轄区域とする西尾税務署も同日設置された。

大正13年11月29日 知立税務署・西尾税務署を統合して、碧海・幡豆両郡を管轄する大浜税務署が碧海郡大浜町上人(現在の碧南市)に元補習学校建物を臨時仮庁舎として発足した。

大正15年1月16日 大浜町の寄付により大浜町内(現在の碧南市中松町2丁目88番地)に新庁舎が落成し移転した。

昭和22年8月1日 終戦後、税制改正による申告納税制度の採用とともに納税者が激増したため、再び西尾税務署が設置され、幡豆郡を移管した。

昭和23年12月1日 市制が施行され、碧南市誕生に伴い署名を大浜税務署から碧南税務署に改称した。

その後、町村の再編等により管轄区域が変遷している。

- ・昭30. 1. 1 碧海郡矢作町が岡崎市に編入され、岡崎税務署の管轄区域となった。
- ・昭35. 1. 1 岡崎市の河野、宇頭茶屋、橋目の各町が安城市に編入され管轄区域となった。
- ・昭38. 3. 1 碧海郡上郷町が豊田市に編入された。
- ・昭40. 9. 1 碧海郡高岡町が豊田市に編入された。

昭和42年8月1日 庁舎を刈谷市神明町三丁目34番地(現在501番地)に移転し、署名を刈谷税務署と改称した。

平成16年9月1日 刈谷合同庁舎完成に伴い、刈谷市若松町一丁目46番地1に庁舎を移転した。

西三河分区分インターシティ・ミーティングPR(知立RC)



副実行委員長 倉田 英行 様、実行委員長 高村 陸浩 様

クラブフォーラム

卓話 「米山記念奨学事業の現状報告」

地区米山記念奨学委員会
委員 加藤 英樹 様



米山奨学金制度は皆さんご存知のように米山梅吉氏は私費でアジア各地の留学生を支援したのが始まりです。

その後アジア諸国からの留学生を支援する目的で米山基金が設立されました。

2004年11月「ロータリー名称・徽章の使用」に関する決議において、「奨学生への奨学金の授与を通し、世界の理解と平和に貢献している財団法人ロータリー米山記念奨学会を賞賛するものである。」とされ、そして、RIは米山記念奨学事業を日本における多地区合同(奉仕)活動として承認をした。

また、2014年1月「ロータリー学友の定義拡大」の決議において、ロータリー学友として米山学友を正式に承認いたしました。

また、財団設立趣意書には全国ロータリークラブの寄付を主たる財源とすると規定されております。

ではその寄付と財政はどうなっているのでしょうか?

資産総額は85億で債券等により安定的に運用されております。

また、寄付金の使途をご覧においただければお分かりのように資産運用の利息収入70百万円で管理費を賄っており、皆様から頂いた寄付は確実に奨学生関連に使われていることが分かります。

2015年度の寄付総額は15億7千万円で少し剰余金が発生するレベルにあります。

特別寄付者は全国会員の43.2%です。

2760地区の今年度の個人寄付平均額は全国1位となりました。

昨年度は全国7位でした。

2760地区の特別寄付の割合は31.3%。一位は2650地区の86.5%でした。

2760地区の奨学生割当人数は31名から48名へと順調に

増えております。

ただ2018年度より割当数の算出方法の変更があり個人寄付額が50%から30%に、寄付総額が40%から50%に、そしてここで問題となるのが特別寄付者割合が0%から10%に増額となっております。

そこで地区ではこの特別寄付の割合を増やしたいと思っております。

今年度は2760地区のガバナー賞として特別寄付一人2万円以上、かつ寄付率80%以上。法人寄付もクラブ成績に加味する。設定していただきました。

寄付の税制優遇についてはすでにご存じのことと思っております。

最後に米山奨学事業の特徴ですが、一番の特徴は世話クラブ、カウンセラー制度です。

他の奨学事業にはなく、日本を知っていただくには最良の方法と考えております。

以上で卓話を終了いたします。

ご清聴ありがとうございました。

卓話 「私にとってのスウェーデン」

米山奨学生 サエズ・アニー・アラナ さん



私が生まれ育った国、スウェーデンは北欧にある国です。スウェーデンを知っている人は、スウェーデンが福祉国家であることや、それに関連して税金が高いことも知っているかと思えます。今回は私の経験を交えながら、できればあまり知られていないスウェーデンも紹介していきたいと考えています。

基本的な情報として、スウェーデンは面積が広いが、人口が日本の1億2711万人に対し988万人しかいません。言語はスウェーデン語ですが、英語も話せる人が多く、さらに第三言語を習得している人は珍しくありません。政治体制は立憲君主制なので、王様はスウェーデンの代表的な存在としていますが、権力は持っていません。主な産業は森林と鋼材です。また、国民性というべきか、スウェーデン人は個人を強く尊重します。例えば、スウェーデンでは男女平等が重視されています。職場における給料面などはもちろん、家庭内でも家事を分割するのは普通です。もはやカップルは男女とは限らず、同性愛も至って普通なことです（少なくとも私が育った首都のストックホルムではそうですが）。その他、個人を大切にしている証拠としてはスウェーデン人の仕事に対する考え方も挙げられます。スウェーデン人にとって、仕事は「人生を楽しむための手段」であり、残業が少なく、男女とも育児休暇が取れる上、有給休暇も一年で最低25日が取れます。

スウェーデンをよりイメージしやすくしてもらうには、北海道を連想していただくといいと思います。自然環境から似ており、四季があって、夏は30℃まで上ることもあり、冬は寒く雪も降ります。気候で違うのは、湿度が低いことや白夜です。夏の夜は暗くなるのがとても遅く、

真っ暗になることもないので寝れなくなる人がいるほどです。その反面、冬の日照時間がとても短く、地域によって太陽が昇らない日もあります。このような気候のためか、スウェーデンの主食はじゃがいもと様々な種類のパンとなっております。

ここからは知られているスウェーデンと、もしかすると知られていないスウェーデンの話をしてします。スウェーデンが福祉国家であるということをご存知だと思います。「ABBA」というバンドも、30代以上の方であればご存知ではないでしょうか。車に興味があれば「Volvo」もご存知でしょう。ここから難易度が上がります。日本にも出店している家具屋さんの「IKEA」と、服屋さんの「H&M」がスウェーデンのブランドであることもご存知でしょうか。さらにスウェーデンは北欧にあり、EUにも入っていますが、通貨がユーロではなく、「クローネ」を使っています。また、よくスウェーデンのものだと思われがちなのは、あのかわいい、日本でも人気の「ムーミン」です。実はムーミンはフィンランド人に、スウェーデン語で書かれ、フィンランドで出版されたものです。「マリメッコ」も、スウェーデンのブランドだと思われる方がいますが、これもフィンランドのブランドです。

次にスウェーデンの習慣について、主なものについて話します。日本と大きく違うのはやはりクリスマスとお正月です。スウェーデンのクリスマスは、12月25日ではなく、24日に家族と過ごす、スウェーデン人にとって最も大事なイベントです。クリスマスツリーを飾り、プレゼントを年齢関係なく交換し、クリスマスのご飯を食べます。代表的なご飯としては大きなハムと、肉団子にじゃがいもが挙げられます(チキンとケーキは日本だけです)。

お正月はクリスマスと違い、家族ではなく友達とにぎやかに過ごし、花火を打ち上げます。

夏至祭りというものもあります。これは日照時間が最も長い日に行われる行事で、踊りをしたり、お酒を飲んだり、そして日本人にとっては衝撃的な、ザリガニを食べます。

日常的に行う習慣もあります。この習慣は「Fika」(フィーカ)と呼ばれ、ゆっくり知り合いと空いた時間に軽食と共に飲み物を飲みながら世間話をするものです。週末の空いた時間に友達を家に呼んで、コーヒーを飲みながらお菓子を食べるのも「Fika」ですし、お仕事の休憩時間に同僚と、(または一人で)コーヒーなどを飲むのも「Fika」です。日本人にも是非試してほしい生活習慣です。

第5回理事会

I 会長挨拶 <会長>

II 議題

1. 11月・12月のプログラム(案)について

<クラブ奉仕委員長>

<プログラム委員長>

2. クリスマス家族会について

<クラブ奉仕委員長>

3. 健康診断について 〈親睦活動委員長〉
4. 次年度指名委員について 〈職業奉仕委員長〉
5. その他 〈幹 事〉
- Ⅲ 会場監督の所見